OJADのINTEROP2015出展に関するお願い

～OJADアプリができる，できないは皆様次第です～

峯松信明（東京大学＆Project OJAD）

2012年8月にOJADを公開し，2年半が経ちました。これまで約36万回のアクセスを得ており，また，世界中で約60回，講習会を行なって参りました。皆様から寄せられるリクエストの中で一番多いのが，iOSやアンドロイドの端末単体で動く（ネット接続が不要な）OJADアプリの開発です。しかし大学の一研究室での対応は困難ですので，OJADの事業化を積極的に支援してくれる業者，ベンチャーを探すことに致しました。

様々なITベンチャーや大学の研究室が技術・製品を出展する，いわゆる「お見合い会」のようなカンファレンスとしてINTEROPがあります。まずは今年のINTEROPにOJADを出展し，その事業化に興味を示すITベンチャーを見つけようと思います。

この場合，OJADを事業化するメリットを上手に伝える必要があります。ベンチャー側が気にするのは，ユーザー数だと思われます。「どのくらい売れるのか」です。ユーザー数が多ければ価格は下がり，少なければ上がります。言い換えれば，OJADが世界中で使われている様子をどれだけ多く示せるか，が，価格を決めることになるでしょう。

以上を踏まえ，皆さんへのお願いというのは「OJADを使っている様子を写真や動画で提供して戴きたい」ということです。OJADカラーのオレンジ色で描いた世界地図の上に，各地講習会の記念撮影（全てではありません）を掲載したものを参考資料として添付しています。この世界地図の上に，（講習会以外に）各地でのOJAD利用状況の様子を追加して掲載したいと思っています。教室・授業での利用，仲間同士での練習風景など様々なシーンをご提供下さい。特に（白地が目立つ）ロシア，インド，中東，アフリカ，オセアニア，南米でOJADを利用している先生／学習者の方は，是非ともご協力下さい。

提出期限：5月24日（日）

提出先：（写真の場合）OJAD@gavo.t.u-tokyo.ac.jp

（その他場合）まずは上記までお問い合わせ下さい。

参考資料：これまでのOJAD講習会，INTEROP2015

白地が目立つロシア，オーストラリア，インド，中東，アフリカ，南米の利用者の皆様，是非ともOJAD利用風景をご提供下さい。過去3ヶ月のアクセス数10位までの中で写真の掲載がないのはタイです。平均利用時間第1位はベネズエラです。熱心に利用している様子をご提供下さい。また，太平洋や大西洋の諸島にてご利用戴いている場合があれば，その場合もご報告下さい。北極，南極も同様です。多くのユーザーに利用されていることを示せば示すほど，アプリの単価は抑えられると思います。どうぞ，宜しくお願い致します。